

自然の家だより

令和 5年
12月28日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地
Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 Email: gishizen@he.mirai.ne.jp URL: http://www.mirai.ne.jp/gishizen/

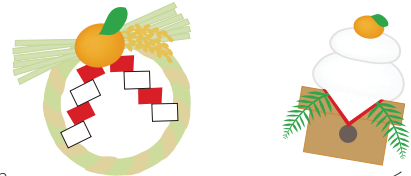
今年も残すところあと数日。あっという間に年末となり、お正月を迎えますね。

みなさんは、お正月を迎える準備は整いましたか？今回はその準備の一つ「門松」について、紹介いたします。



「門松」とは？

門松とは、松や竹などで作られた正月飾りの一つで、家の門や玄関前などに飾るものです。正月飾りには他にも、しめ縄飾りや鏡餅などがあります。



何のために飾るの？

お正月になると、家々に歳神と呼ばれる神様が、実りと幸せをもたらすためにやって来ると言われています。この歳神様が迷わずおりてくるときの目印となり、身を宿す依代＝神様の家となるのが門松です。



どんなものを使って作るの？



①梅

新春に咲き、一年の始まりを意味する梅は昔から日本人に愛され、実をつけることから縁起が良いものとされています。



④松

一年中葉を落とさない松は永遠の命を意味し、昔から神様が宿る神聖なものとされてきました。神様を“待つ”“まつ”という意味もあるそうです。



②竹

まっすぐに、速く成長し、どんどん増えていくことから、生命力や繁栄を意味しています。



⑤隈笹

常緑で生命力があり、まっすぐ伸びる姿からも縁起がよいとされています。



③南天

赤い色には厄除けの力があると信じられており、「難を転じて福となす」との意味も込められています。不浄を清めるという効果もあると言われています。



⑥葉牡丹

葉が幾重にも重なり合っていることから、「良いことが重なる」に通じるとされており、縁起物として使われています。

※門松の名前のとおり、松のほうが本体で、松を一本飾るだけでも良いと言われています。343号で「ミニ門松」の作り方も紹介しています。よろしければ、そちらもご覧ください。それではみなさま、よいお年をお迎えください。